

2026 年 9 月 18 日

報道関係各位

株式会社フィアロスペース
株式会社フィアロコーポレーション
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社**栃木県宇都宮市にモビリティと暮らしが交わる新拠点が誕生****フィアロと CCC、「PHIARO Mobility Hub」を 2026 年 9 月 19 日（土）オープン**
ーリアル走行・デジタルツイン・CCC の空間体験が融合する、地域にひらかれたモビリティ拠点ー

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長兼 CEO：高橋 誉則、以下「CCC」）と、株式会社フィアロスペース（本社：埼玉県日高市、代表取締役社長：岩崎 晃彦）および株式会社フィアロコーポレーション（本社：埼玉県新座市、代表取締役社長：岩崎 晃彦）（両社を合わせて以下「フィアロ」）は、栃木県宇都宮市篠井町にヒーローのいサーキットとして親しまれてきたコースを活かし、モビリティと暮らしが交わる新拠点として再生した「PHIARO Mobility Hub」を、2026 年 9 月 19 日（土）にオープンします。



両社は 2025 年 10 月の基本合意締結以降、フィアロのモビリティ企画・技術力と、CCC の空間・体験の企画力を集結させ、本施設の開発を進めてまいりました。「PHIARO Mobility Hub」は「Movement is Life.」をスローガンに、クルマやバイクを愛する方をはじめ、モビリティに初めて触れる方、親子で新しい体験を楽しみたいファミリーや地域住民まで、多様なモビリティとの関わり方を楽しめる開かれた拠点として、文化、学び、交流、日々の過ごし方へとつながる存在を目指します。

PHIARO Mobility Hub について

PHIARO Mobility Hub は、オンロードコースとダートコースの総称である「SHINOI RING」、好奇心を刺激する BOOK & CAFE「M-TRACE」、本格的なドライビングシミュレーターを備える「MOTOR HOME」の3つのサービスから構成されています。

（１）多様な走行体験を提供する「SHINOI RING」

オンロードコースでは、クルマやバイクを自ら操る楽しさや、サーキットならではの身体感覚を味わえる走行体験を提供します。ダートコースでは、舗装路とは異なる路面環境を走行することができ、多様なモビリティの性能や個性、その魅力を体感できます。

さらに、これまでサーキットとの接点が少なかった初心者やファミリーも参加しやすいプログラムを展開し、より幅広い方にモビリティを操る楽しさをひらいていきます。また、モビリティ関連企業による車両や技術の体験、商品・サービスの発表、イベントなどにも活用し、生活者と企業、モビリティの新しい技術や文化が出会う場所として展開します。



<SHINOI RING オンロードコース>



<SHINOI RING ダートコース>

（２）好奇心を刺激する BOOK & CAFE「M-TRACE」

M-TRACE は、「SHINOI RING」や周囲の自然を眺めながら、飲食、読書、会話を楽しみ、新しい興味や視点と出会うことのできる BOOK & CAFE です。代官山 蔦屋書店のコンシェルジュが、モビリティ、旅、自然、デザイン、テクノロジー、文化、ライフスタイルなど多様なテーマから選書した本に囲まれ、気になった本をコーヒーとともに自由にお楽しみいただけます。サーキットを利用しない方や地域の方も気軽に立ち寄れるオープンな空間で、一人ひとりの好奇心を刺激し、自分ならではの過ごし方を見つけられる場を目指します。



<ゆったりと過ごせる M-TRACE>



<本に囲まれて静かに過ごせる空間>

(3) モビリティへの想像を広げる「MOTOR HOME」

「MOTOR HOME」には、世界で活躍するトップレーサーが使用するものと同等仕様の、本格的なドライビングシミュレーターを設置します。「SHINOI RING」のコースを高精度にデータ化し、コースの形状や走行環境をデジタル空間上に再現し、車両の挙動や走行時の感覚をリアルに近い形で体験することで、モビリティの性能や個性、その先にある体験への想像を広げることができます。運転免許の有無や年齢、運転経験にかかわらず、幅広い方が本格的な走行感覚に触れ、モビリティへの新しい興味や発見を得られる機会を提供します。



<MOTOR HOME 外観>



<本格的なドライビングシミュレータ>

今後は、PHIARO Mobility Hub が保有する車両をシミュレーター上で体験した後、実際に同じ車両に乗ることのできる「デジタルツイン体験」も構想しています。デジタル空間で車両への期待やイメージを膨らませ、その後に実車を体験することで、想像と現実の違いや共通点を発見する。デジタルとリアルを行き来することで、モビリティをこれまでとは異なる視点から捉える、フィアロならではの体験価値を提案します。

フィアロと CCC は今後、フィアロが持つ技術・走行体験と、CCC の生活者視点の顧客体験設計、空間・コンテンツ編集力を組み合わせることで、「PHIARO Mobility Hub」を一度の訪問で終わらない、継続的な発見と関わりが育つコミュニティ施設へと育ててまいります。

また、モビリティのためだけの施設にとどまらず、サーキットコースや施設空間の特性を生かしたランニングの練習やイベントをはじめ、スポーツ、自然、食、アート、教育、テクノロジーなど、さまざまなテーマで施設を活用していく予定です。地域の事業者や教育機関、クリエイター、モビリティ関連企業などとも連携し、多様な人々がそれぞれの知見やアイデアを持ち寄る共創の機会を創出し、モビリティの未来と人々の暮らしをつなぐ場所として発展させてまいります。

【施設概要】

施設名称：PHIARO Mobility Hub

所在地：栃木県宇都宮市篠井町前山 1804

開業日：2026 年 9 月 19 日

営業日：土曜日、日曜日

公式サイト：<https://mobilityhub.phiaro.jp/>

公式 instagram：https://www.instagram.com/phiaro_mobility_hub

公式 youtube：https://www.youtube.com/@PHIARO_Mobility_Hub

本件に関するお問い合わせ：

株式会社フィアロコーポレーション
TEL：048-478-6187

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
広報部
TEL：045-522-8154／MAIL：inquiry@ccc.co.jp